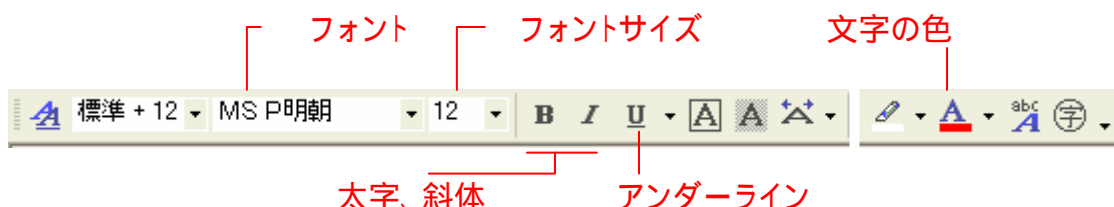


## 8. 文字の書式設定

ワードで入力した文字は、後で好きなように表示方法を変えられるようになっていきます。  
(A)ツールバーと(B)メニューからダイアログを開く方法があります。

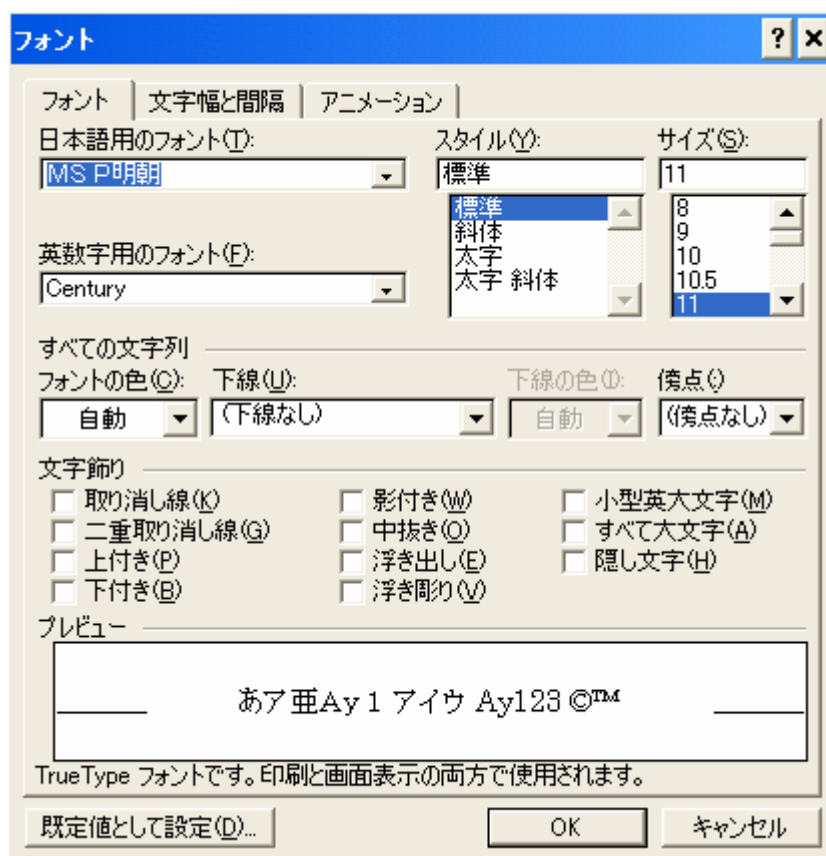
書式ツールバーを使う。



フォントのダイアログでまとめて設定する。

メニューバーの  
[書式] [フォント]  
を選択します。

[フォント]タブを選  
択します。



### 8.1 文字のデザイン

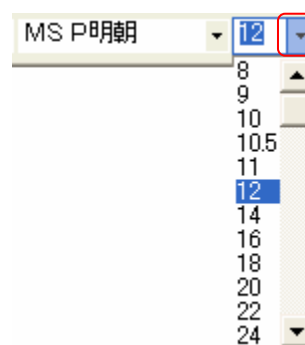
#### 8.1.1 フォントサイズ(文字の大きさ)

数字はポイント数を表します。大きい数字ほど文字サイズが大きくなります。

ポイント:印刷する文字のサイズ(高さ)を指定する基本単位。1ポイントは、約0.0353 cm (1/72 インチ)です

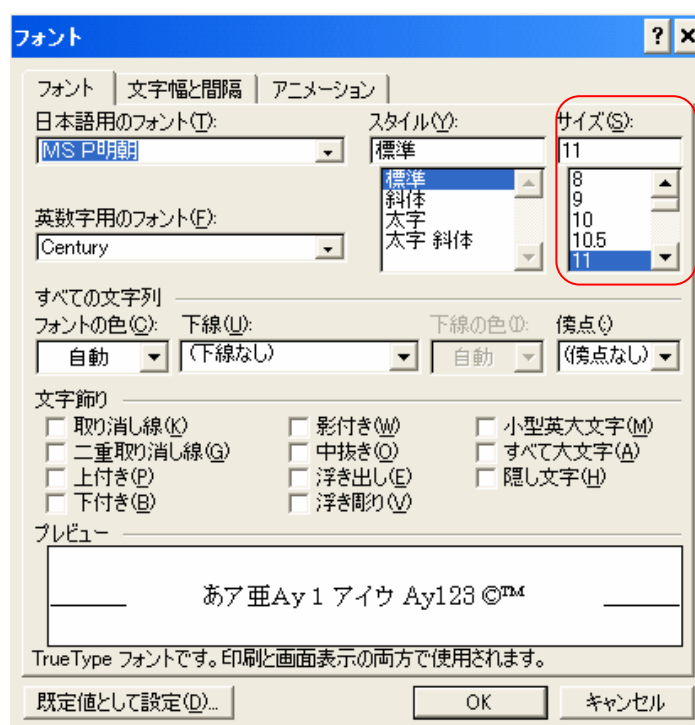
### A. ツールバーを使う方法

右の下三角のボタンで数字を選択します。



### B. メニューバーを使う方法

メニューバーの[書式]→[フォント]を選択します。



### 8.1.2 フォントサイズ自由に変更する

フォントサイズのボックスには『8～72ポイント』が飛び飛びでしか表示されませんが、『1～1,638ポイント』で自由に変更できます。

変更する文字列をドラッグして選択します。

フォントサイズのボックスをクリックすると、数字が青く反転します。



[BackSpace]キーや[Delete]キーでフォントサイズの数字を一度削除して、希望のフォントのサイズ数を入力(半角数字)します。

[Enter]キーを押すと入力したサイズに変更されます。



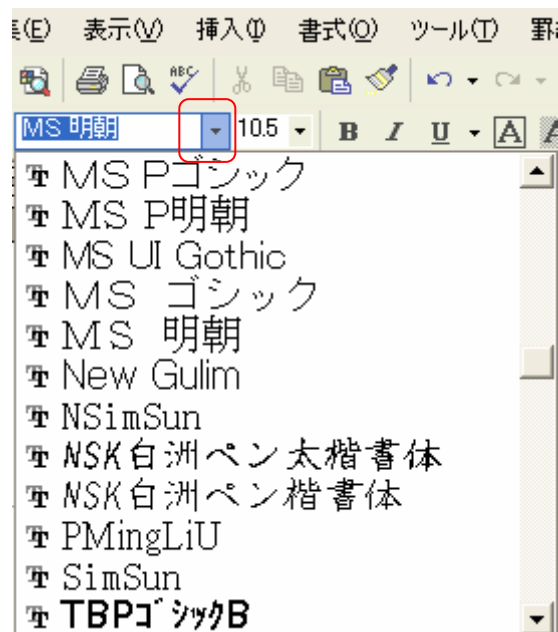
## 8.2 フォント(書体)

### A. ツールバーを使う方法

表示されるフォントの種類はパソコンにインストールされているソフトによって異なります。フォントの種類によって紙面を演出することができます。実直に読ませたり、楽しく読ませたり等...

ツールバーの方には、右のように日本語と英数字の区別がありません。フォント名で区別して、選択する必要があります。

日本語用のフォント名には日本語文字が使われています。英数字用はアルファベットの名前がついています。

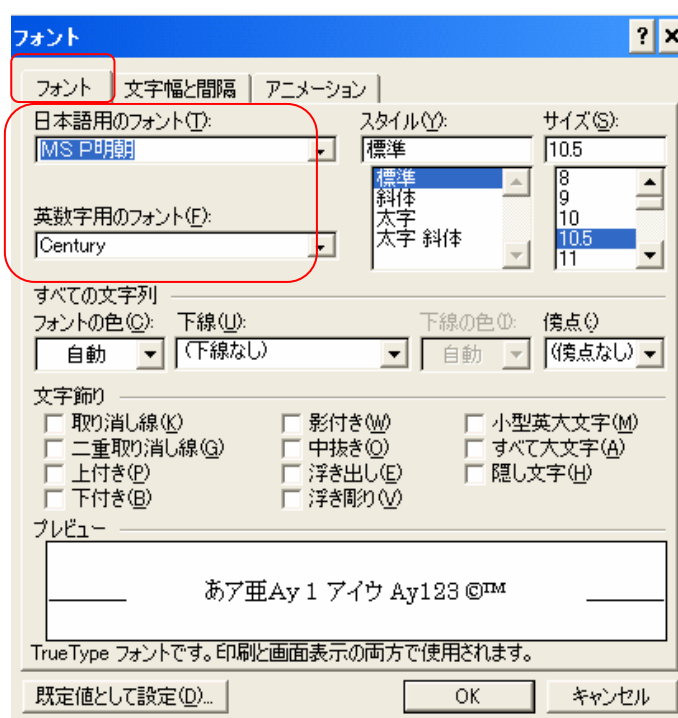


### B. メニューバーを使う方法

メニューバーの[書式] [フォント]を選択します。

日本語と英数字用が別になっています。

英数字は半角の文字に対して設定します

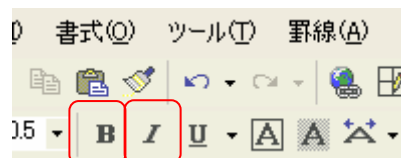


### 8.3 太字、斜体文字

タイトルなど強調したいときに使います

#### A. ツールバーを使う方法

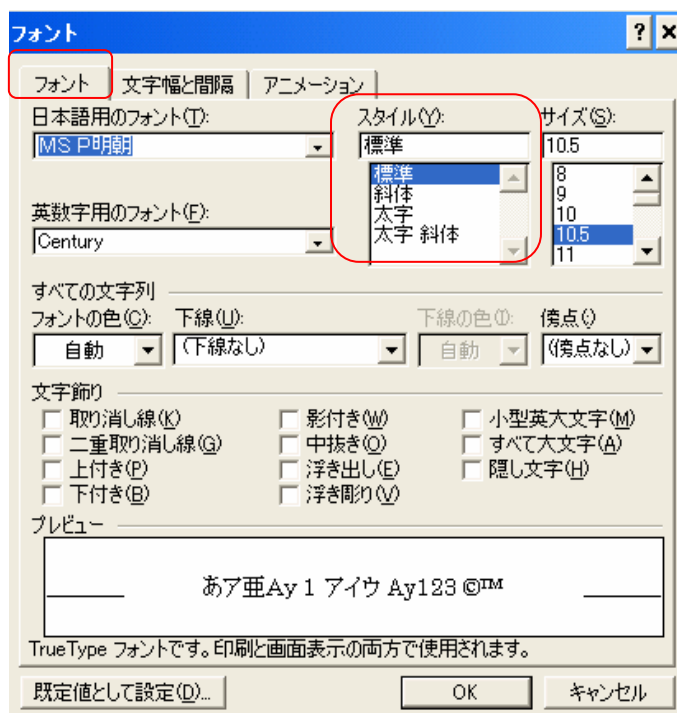
[B] が太字、[I]が斜体のボタンになっています。



#### B. メニューバーを使う方法

メニューバーの[書式] [フォント]を選択します。

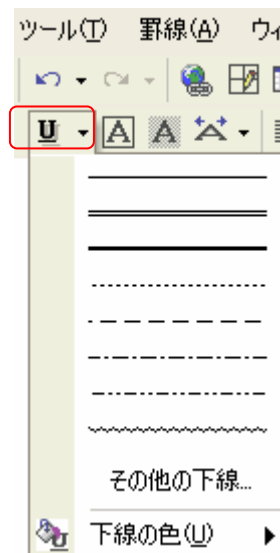
メニューの中の[スタイル]から選択します。



### 8.4 下線(アンダーライン)

#### A. ツールバーを使う

下線の種類や色を選択します。

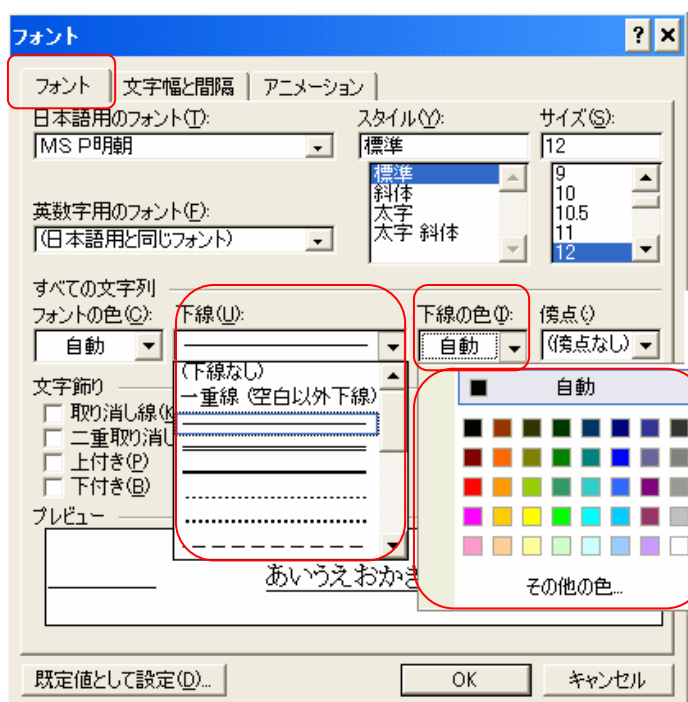


## B. メニューバーを使う方法

メニューバーの[書式] [フォント]を選択します。

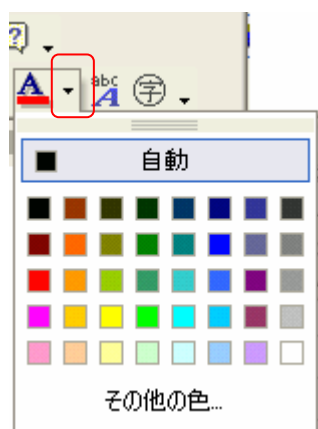
ツールバーより多くの種類が選べます。

色は右のボックスから選択します。



## 8.5 文字の色

### A. ツールバーを使う方法



文字列を選択します。

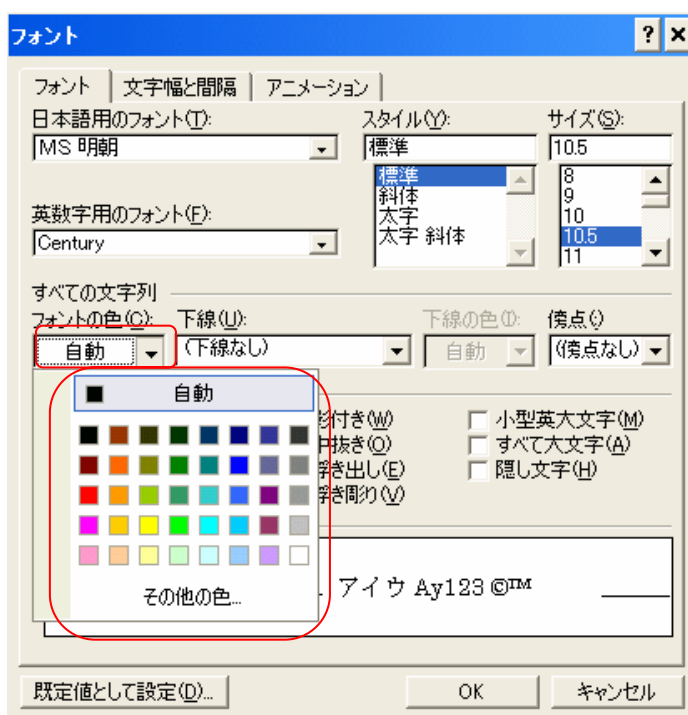
[フォントの色]の[▼]ボタンをクリックして、色を選択します。

### B. メニューバーを使う方法

文字列を選択します。

メニューバーの[書式] [フォント]を選択します。

[フォントの色]の[ ]ボタンをクリックして、色を選択します。

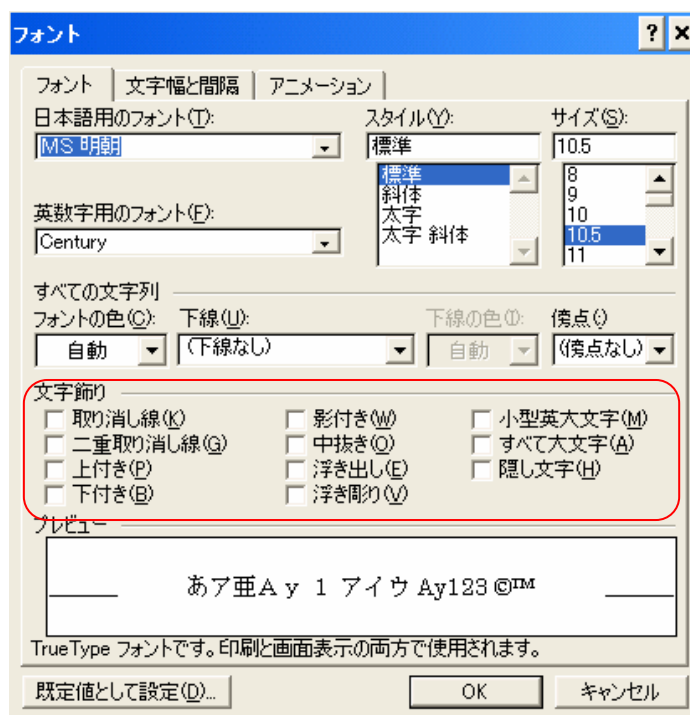


## 8.6 文字飾り

ツールバーにはありません。

メニューバーの[書式] [フォント]を選択します。

使用する機能欄にチェックを  
つけます。



それぞれの文字飾りの例で  
す。

取り消し線 二重取り消し線 上付き文字 A<sup>↑</sup>

下つき文字 A<sub>↓</sub> 影つき 中抜き

浮き出し A (斜め左上からライト) 浮き彫り A (斜め右下からライト)

小型英数字 ABC ABC (書式設定してから入力する)

## 8.7 その他

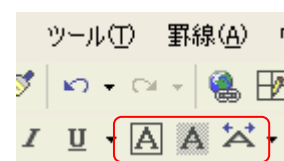
### A. ツールバーを使用する場合

文字囲い、網掛けの設定、文字幅の拡大縮小を設定します。

ここの文字幅の拡大は、ワープロ機での倍角などと一緒に  
文字高さは同じで、文字幅だけが拡大縮小されます。

(使用例)

文字囲い	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大阪</span>
網掛け	<span style="background-color: #cccccc; padding: 2px;">大阪</span>
拡大 150%	<span style="font-size: 1.5em; padding: 2px;">大阪</span>
縮小 80%	<span style="font-size: 0.8em; padding: 2px;">大阪</span>



## B. メニューバーを使用する場合

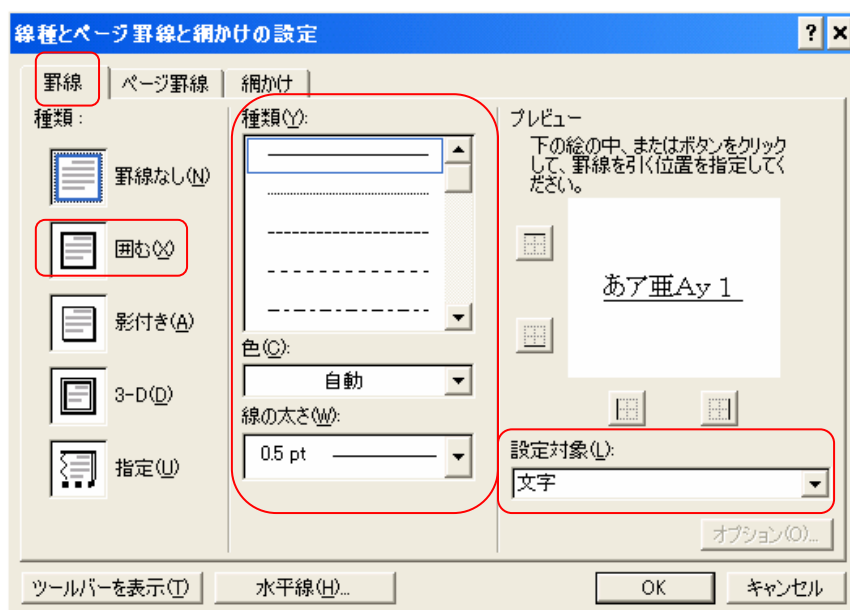
### 文字罫い

メニューバーの[罫線] [線種とページ罫線と網掛けの設定]を選択します。

[罫線]タグをクリックします。

[罫い]を選択します。

希望のスタイルを選択します。

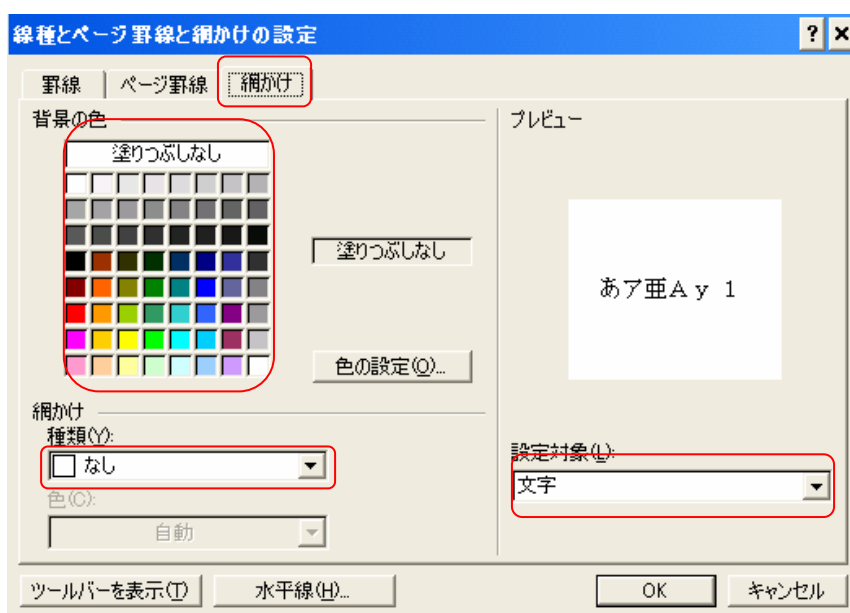


### 網掛け

メニューバーの[罫線] [線種とページ罫線と網掛けの設定]を選択します。

[網掛け]のタグを選択します。

希望のスタイルを[背景の色]や[網掛け]から選択します。



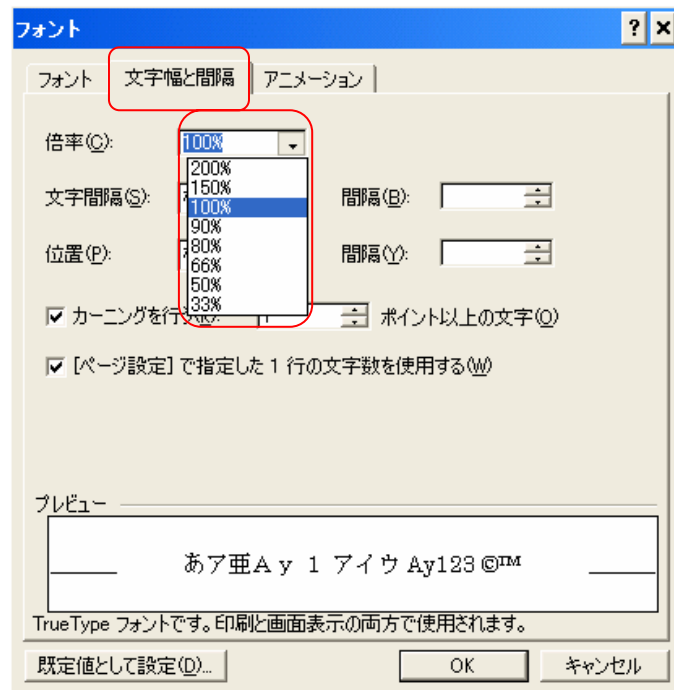
### 拡大縮小

メニューバーの[書式] [フォント]を選択します。

[文字幅と間隔]タブを選択します。

[倍率]を選択、もしくは入力します。

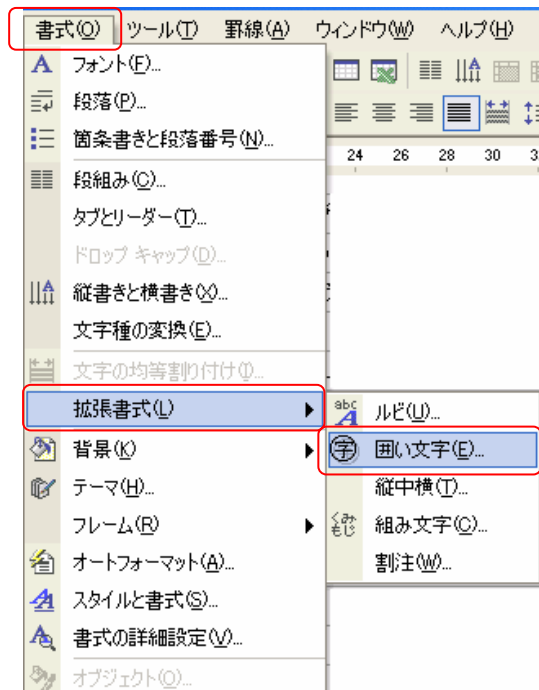
表示される%以外の希望の倍率を 1～600%の範囲で入力できます。



### 拡張書式

メニューバーの[書式] [拡張書式] [ルビ]など

使用例です



(注)縦中横は縦書きの文字列の中に数字の20が横書きで配置されています。20の数字をあらかじめ選択しておいて[縦中横]を実施する。



## 囲い文字の操作例

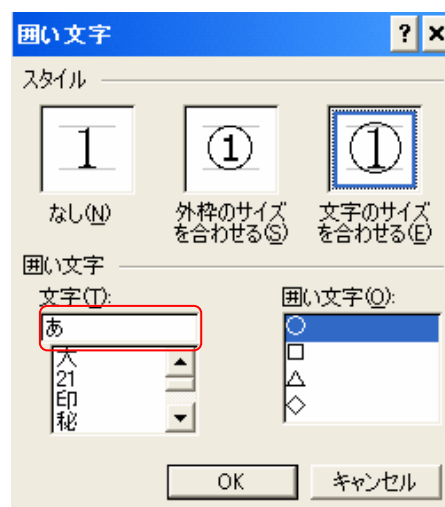
メニューバーの[書式] [拡張書式] [囲い文字]を選択します。

『スタイル』を選択します。

『文字』はあらかじめ選択しておくか、このボックス内に入力します。

『囲い文字』を選択します。

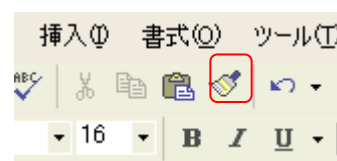
[OK] ボタンをクリックします



## 書式のコピー

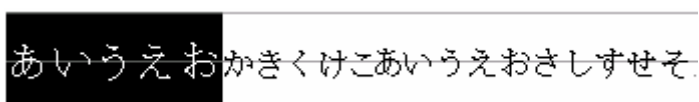
同じ書式を他の文字列に適用する場合に便利です。

例えば、いまある文字列のフォントサイズが12であってフォントサイズ16にする場合、あらかじめフォントサイズを16に設定します



ツールバーの[書式の複製/貼り付け]ボタンをクリックします。

書式を適用する文字列をドラッグします。フォントサイズが12から16になります



## 同じ書式を連続してコピーしたい場合

ツールバーの[書式の複製/貼り付け]ボタンをダブルクリックします。

[書式の複製/貼り付け]ボタンが「ON」の状態のままになり、連続してコピーできます。解除するには、[書式の複製/貼り付け]ボタンをクリックします。または、[ESC]キーを押すと解除されます。

## 書式の解除

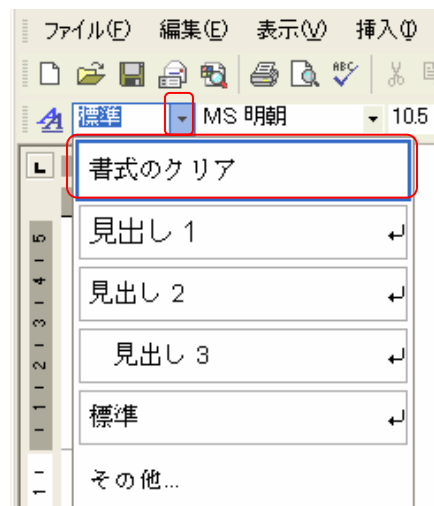
### A. キーボードでの操作方法

書式を解除したい文字列を選択します。  
[Ctrl]キーを押しながら[Space] キーを押します。

### B. スタイルボックスでの操作方法 (W2002 より)

書式を解除したい文字列を選択します。

スタイルボックスの「 」 【書式のクリア】を選択します。



### C. メニューバーからの操作方法 (W2002 より)

書式を解除したい文字列を選択します。

メニューバーの[編集] [クリア] [書式]を選択します。

